



燃ゆる横路

いよいよ投票直前、緊迫した情勢で大詰めを迎えました。横路候補は、全道各地、どこへ行っても、熱狂的な歓迎、支援を受けています。本隊車が通ると、多くの家の窓が開き、たくさんの人々が

大きく手を振ってくれます。家から飛び出してきた、握手を求める人もいます。街角に車を止めて演説が始まると、たちまち大きな人垣ができ、盛んな拍手が送られます。立会演説会では、保守・中道候補が集めた動員の人たちまでもが、横路候補の話にうなずき、最後には大きな拍手までしています。とにかく横路候補が行く先々では、これまでの知事選にない、大きな反応があります。この現象だけを見ると、横路候補が圧勝するような感があります。しかし、相手候補陣営も、執拗な中傷誹謗をくりかえし、企業ぐるみ・町内会ぐるみのしめつけを強めています。この人々の中からも、「心ならずも動員されています」「心は横路さんです」という電話があいついでよせられます。知事選も終盤戦、みなさんの最後まで、支援、御協力を、お願いします。

42歳、あのJ.F.ケネディが大統領になったのも同じ年齢だった。

ご支援ありがとうございます。心に響く道政かもうすぐ。



人、人、そして握手せぬの横路さん 3月25日/苫小牧にて

告示以来、熱狂的な歓迎の中で東奔西走をつづけているよこみち孝弘さんは、若さを全身で表現しつつ元気一杯、今日も道民の皆さんに訴えています。

「道政とは常に住民に開かれていくべきものであり、住民と心のかような行政でなければなりません。」

冷たい粉雪の舞う漁村で、まだ深い雪の下に埋もれた山村で、そしてホコリまみれの都市で、予想をはるかに超える大勢の有権者を前によこみちさんは「北海道を変えようとする道民皆さんの熱い想いと、私の想いが一つになれば、必ずや勝利する、と確信します。」と語りを継ぎます。

よこみちさんの一語一語にうなずくおとしより、語りかけを紅潮しながら聞く若者、女性、みんなが勝利を自らの手にしようとの想いで一杯です。

駅前での大歓迎の人波 3月18日/小樽にて



しかし、高まるよこみちブームは他の候補の大反撃をよんでいます。業界ぐるみ、町内会ぐるみの動きも目立ちますが、私たちは、よこみちさんの勝利を信じて、終盤をがんばりましょう。



「仕事が減る!?!」

悪質なデマ

「よこみちさんは魅力があるが、仕事はなくなる、というウワサが流されています。」という電話が、最近事務所にひんびんとかかるようになってきました。

電話の主は、たいてい土木建設の中小企業主であったり、そこに働く労働者だったりです。このウワサは、全道的にしかも組織的に流されていますが、非常に悪質なデマです。

よこみちさんは、発表した政策でも、演説会でも明らかにしているように、「今の工事の発注方式や、工事着工金のしくみは、検討する必要がありますが、非常に悪質なデマです。」

よこみちさんは、発表した政策でも、演説会でも明らかにしているように、「今の工事の発注方式や、工事着工金のしくみは、検討する必要がありますが、非常に悪質なデマです。」

雪の中でもいとわずに 3月19日/寿都にて



朝市でお店のおばさんと握手 3月23日/函館にて

最終盤

反撃おそれず優勢持続

「よこみちさんは魅力があるが、仕事はなくなる、というウワサが流されています。」という電話が、最近事務所にひんびんとかかるようになってきました。

電話の主は、たいてい土木建設の中小企業主であったり、そこに働く労働者だったりです。このウワサは、全道的にしかも組織的に流されていますが、非常に悪質なデマです。

よこみちさんは、発表した政策でも、演説会でも明らかにしているように、「今の工事の発注方式や、工事着工金のしくみは、検討する必要がありますが、非常に悪質なデマです。」

よこみちさんは、発表した政策でも、演説会でも明らかにしているように、「今の工事の発注方式や、工事着工金のしくみは、検討する必要がありますが、非常に悪質なデマです。」



HOT LINE

- よこみちさんの告示後のあいさつをお聞き下さい。お近くの電話にどうぞ……。
- 函館(0138)27-1121
 - 倶知安(01362)2-1231
 - 小樽(0134)33-4150
 - 札幌(011)281-1711
 - 室蘭(0143)23-1711
 - 苫小牧(0144)33-4531
 - 滝川(0125)22-4444
 - 留萌(01644)3-6486
 - 稚内(0162)22-7668
 - 北見(0157)25-4531
 - 帯広(0155)22-4537
 - 釧路(0154)22-8054
 - 旭川(0166)22-8808
 - 岩見沢(0126)23-3038
 - 網走(01524)3-5522

選挙も中盤の三〇日・NHKの「ネットほっかいどう」「ニュース・セクター」は、よこみち孝弘さんの密着取材を放映しました。

このテレビをみた多数の道民の方々から「感動で胸一杯です。ご健闘を祈ります。」との電話があいついでよせられ、選対関係者も感激しています。

これは、二四日登別市の個人演説会に出席したよこみち孝弘さんに、超満員の聴衆の中から、花束とお父さんの遺影が差し込まれました。これを受取ったよこみち孝弘さんは

あふれる感動を全身でおさえながら、心なしかうるんで見える眼鏡の顔をふせているシーンが全道に流されたからです。

この差した方は、登別市内に住む佐藤久吉(六二歳)さん、二四年前、故横路節雄さんが知事選を闘った際、遊説の合間に佐藤さんとともにとった写真を大事に保存していたものです。

よこみちさんは「皆さんの心あたたまる激励に感謝し、なき父の分までがんばります。」と挨拶、超満員の聴衆の感動をよびました。

故節雄の遺影を抱いて

いま、新・開拓時代

NEW FRONTIER AGE

札幌が育てた精路孝弘さん



公事が、私たちの
命や、生活をおびやかしています
軍務公書
洗剤公書
自然破壊
でも
道民一人ひとりのちよつとした
生き方を愛するのよ、どう
なすべきなのでしょう
道政も同じです
あなたが精路さんに
熱い期待をよせることで
すつと風通しのいい
きれいな道政がでるのです
そのよ政は、
目前です

ちよつとだけ、変えて
みませんか

あなたの
生き方と
道政を

みんなの言

No.22/83年3月16日(水)

発行人 ● 西尾 彰

〒060 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号

札幌市中央区南一条西五丁目1番1号



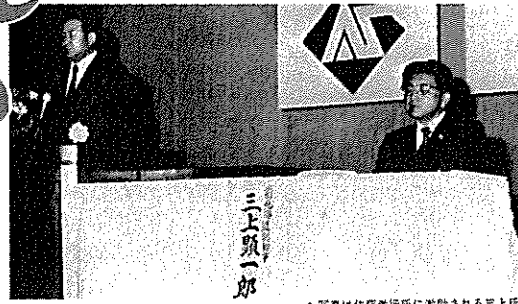
「精路です
私の政変を
お聞きせ
います」

●あなたも電話を話さず、お電話にお電話ください

HOT LINE 電話 011(281)1711

政治浄化をめざす公明、民社、新自由クラブ、社民連支持者の皆さんに訴えます。

北海道三区選出の佐藤孝行代議士が二月二十一日、函館で開かれた三上頭一郎氏(保守中道推薦)で通知事選挙候補予定の決起集会(写真)に登場しました。そこであいさつに立った佐藤代議士は、「三上必勝祈願のこの集会しかし、あまりに空席が目立ちすぎる。けしからんと敬を飛ばしたのです。千八百人収容の会場(函館市民会館)に千人ていどの入りでは景気がつかないと言いたかったのでしょうか。御存知のとおり、佐藤代議士はロッキード裁判で東京地裁から有罪判決を言い渡された人です。田中角栄元首相とともに自民党の腐敗政治を象徴するこの人物が、「保守道政の継承」をめざす三上氏の応援に乗り出したことは注目せざるを得ません。



写真は佐藤孝行氏に激励される三上氏

ロッキード事件は、十一年前の一九七二(昭和四十七年)前後して政治権力の中核で起こった大騒動事件。米航空機メーカーのロッキード社に当時、競合するグランド社に対抗して同社が開発した大型民間航空機「トライスター」を日本に売り込むため、必死の商戦に乗り出しました。その村日工作は、日本における代理店、右翼の大物見至善士夫、政商小佐野賢治らをパイプ役にして、当時の田中首相をはじめ自民党の航空関係者らに巨額の賄賂を贈り、航空機売り込みを成功させたというものです。その際、ロッキード社が投入した村日工作資金は総額二十五億円。佐藤被告は力かに対する報酬としてその一部を受け取り、昨年六月八日、東京地裁から有罪判決を言い渡されました。

新聞記事抜粋: 橋本、佐藤ともに有罪 懲役2年6月と2年執行猶予 二階堂、佐々木、福永、加藤四 現金の授受は明らか いろいろ性認識あつた 田中首相にも千万円 認められた丸紅 田中首相

ストップ・ザ・中曽根 横路さんで道政は

四月十日投票の北海道知事選挙は横路孝弘氏(中)と自民、公明、民社、新自、社民連推薦の三上頭一郎氏(逸)が激突し、中盤戦を迎えています。

一昨年九月から準備を進めていた三上氏は、自民党のほかに公明、民社、新自、社民連の推薦を受けています。

さて、政治浄化確立議員懇談会(政倫懇)という超党派(自民を除く)の運動体があります。昨年十月、佐藤代議士の地元である函館でもロッキード汚職を糾弾する集会が開かれています。この集会には、政倫懇の橋本弥之助氏(社民連書記長)、田川

誠一氏(新自代表)、田中伊三次氏(無所属、元法相)らのほか、いまだ事選を闘う横路孝弘氏(衆議院議員、本道一区)が出席。それぞれ、「ロ事件」で有罪判決を受けた佐藤代議士は即刻議員を辞職せよ」と訴えました。

そうした中道諸党が、横路氏とともに反金権、反汚職を迫及した中道諸党が、北海道知事選挙では汚職議員佐藤代議士がテコ入れする三上氏を推しているのです。

北海道の公明、民社、新自、社民連支持の皆さん、超々金権中曾根閣を批判し、ロ事件発端の田中飛倉相、佐藤代議士を追及する運動の題長として、今次、道知事選挙をめぐって必要があるのでは無いでしょうか。

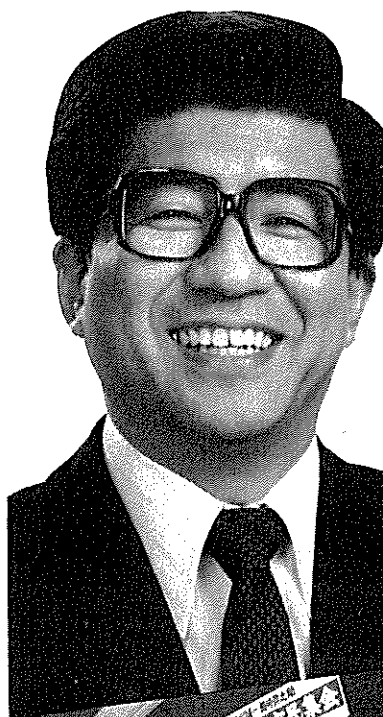
議場、緊張の連続 横路追及にソワソワ



議場の緊張の連続 横路追及にソワソワ

昭和51年7月16日付北海道新聞

二月下旬中央の各派の中間幹事会が激突を聞いてくれ、ロに、北海道知事選挙の陣は大幅の次第にするが我々を支持している、我々を支持して闘がであるのか、候補に示る人も他推薦は野党一致して来るもの、北海道は知事選挙に於いてやりがい、横路さんが知事になつたら、そんな事をすればは目です。と、どう、こんな事では選挙要請が通るはずありません。私は身野党議員や各派や商工業者や各分派の代表や労働団体などの皆さんと力を合わせ、公す北海道の期待する手選を実現する自信があります。横路さんは力強い切りました。



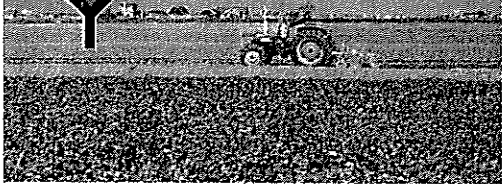
写真右から 中尾弘毅—新自由クラブ代議士 橋本弥之助—社民連書記長 田川誠—新自由クラブ代表 田中伊三次—無所属(前自民党代議士) (元法務大臣)



写真12月22日ローヤルホテルを起議員にして開かれた札幌経済界の集談会

いま、新・開拓時代

New Frontier Age



560万人の良識で、始まります

雪がとけたら 横路道政



みなさんのとるような
熱い支援の中で
斗いつづけています。
苦しいですが
勝利の展望が
見えるのはいいですね
力一杯最後まではしりつづけます
五六〇万国民の良識を信じて
横路さんは総盤腹での
決意を力強く語りました。



いっ横路です。
私の近況を
お知らせ
します。

●あなたと横路を結ぶホットライン。お電話にお電話ください。
HOT LINE 札幌 011(281)1711

札幌が育てた横路孝弘さん。

みんなの言

No.29/'83年4月5日(火)
発行人 ● 西尾 彰
〒060 札幌市中央区南一条西五丁目 北海道新聞社
札幌市中区北一条西五丁目(札幌市役所ビル) 011-251-1881

横路さんなら北海道は良くなる!

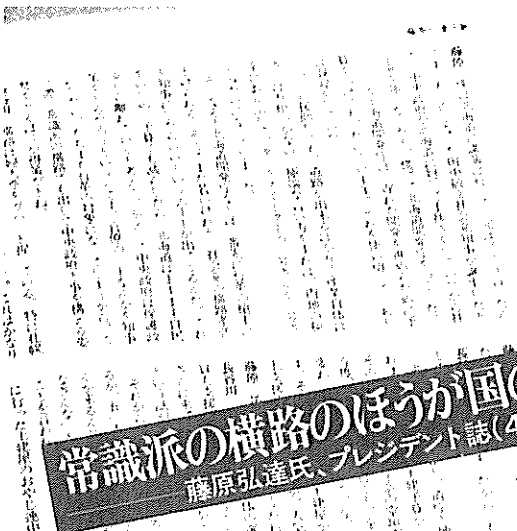
よこみち

新・開拓時代の知事は、こんな人。

だれとでも気軽に語り合い、ともに行動する、気さくで温かい人柄です。



全道各地で渦巻く「横路知事」実現への熱い期待。



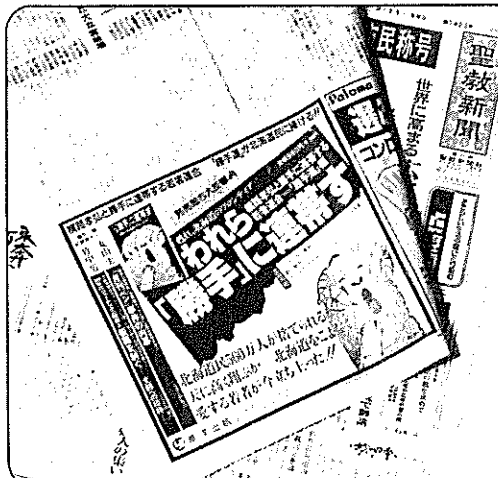
常識派の横路のほうが国の予算がくる!!
藤原弘達氏、フレンド誌(4月号)で語る



24年前の知事選で、惜敗の涙をのんだお父さんの想いを胸に秘め、一心に遊説を続ける“よこみち”さん。

全道民の利益代表にふさわしいリーダーシップ
すべての道民の生活を守るのが知事の使命です。そのために選挙を問わず北海道選出の全国会議員、全道議員、あらゆる団体などのいっしょになって、国や諸外国に働きかけるなど、積極的に行動します。

真に道民のための行政体をつくり上げるトップマネージメント
知事は複雑な行政機構を不断に活性化させ、道民生活と北海道経済に有効に役立てなければなりません。それも、公正かつ効果的に。そのための現状の見直しや新制度の設立、人づくりなど、創造的な道行政を実現します。



聖教新聞にも「われら「勝手」に連帯す」掲載
全道の隅々から「よこみち」コールがわき上がっていますが、3月11日付の聖教新聞に、横路孝弘と勝手に連帯する若者連合「勝手に連帯」の本へわれら勝手に連帯すの広告が大きく掲載されました。

「板垣さんの本心」ではない
本当は、どんな場所へでも、どんな集会にでも、気軽に顔を出す人。
去る3月11日の「板垣さんと横路さん」の集会に板垣さんは出席する意志がなかった、と市民連合の機関誌は報じています。でも、板垣さんはそんな心の狭い人ではありません。3月2日には社会党市議団の集りにも出席しましたし、労働組合の幹部とも長時間懇談(道新報道)しています。「板垣さんと横路さん」の集会にもぜひ出たい、と代表の方々に言っていたそうです。
相手知事候補の陣営から「横路さんとのエール交換を禁止」されたり、今度の記事も「無理矢理掲載させられた」と板垣陣営の幹部は嘆いています。

節雄さんへの恩返しです。
お父さんの温かさが「よこみち」さんにオーバースタップ。
24年前の知事選挙。横路さんのお父さん・節雄氏が吹雪の街頭で演説をしていた。そこへ登校中の子どもたちが通りかかった。子どもたちの頬つべたは雪が当たって真っ赤であった。節雄氏は演説を中断して、子どもたちに「がんばりなさいよ」と声をかけた。その人が成長し、当時のことを覚えていてくれて、現在横路さん必勝のためにボランティアで活動してくれています。

いま、新・開拓時代
New Frontier Age

21世紀を^{いだ}抱いて。

大いなる未来に向けて
歩もうとする
この子どもたちが
生きてゆく21世紀
だが時代は冷きほど
危険な意思がなごいる
軍備増強
核武装、核戦争
この子どもたちに
決して人殺しのための
銃を持たせない
再び戦争の悲惨さを
繰り返さぬように
平和な北海道を
21世紀の主体に
この子どもたちに
贈りたい。



札幌です。
私の定宿女
お訪ねせ
します。

●あなたも札幌を結ぶホットライン、お気軽にお電話ください。
HOTLINE 札幌 011(281)1711

札幌が育てた横路孝弘さん。

みんなの会

No.12/'83年2月27日(日)
発行人 ● 西尾 彰
札幌市千代田区北条町二丁目二番地
札幌市中央区南一条西7丁目1番地 TEL 011-231-1111

横路さんだから、きれいな道政。

戦後最大の疑獄、ロッキード汚職事件——七年ぶりに決算のしるしを、今迎えようとしている。

「政治倫理の確立」、「政界浄化」のためにみんなの声をいっきまき、怒りにしなければならぬ。

横路孝弘さんは代議士として、ロッキード等の委員会に身を置き、国民のための政治をめざし、真相究明に全力を尽くしてきた。

被告人・田中角栄の政治支配——そして政治倫理ははまるで触れようとしないうち中曾根内閣……

むしろ軍事優先の強権国家と危険な道なき道を疾走している。この中曾根首相から、一歩をうけた相手候補——「絶対勝つんだよ」と励まされこの北海道を——一体どこへ持っていくつもりなのか……。

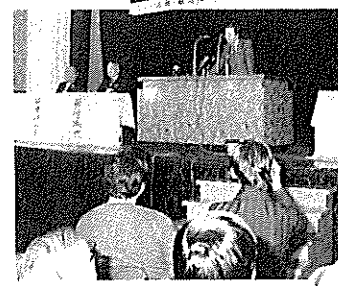
「この北の大地——北海道にうそとまかしのない道政をつくりあげよう。」

それは私を「これまで支えてきてくれた道民の不正を許さぬ心にかなうことす——だから、私は道民とともに歩む決意をしました。」

横路孝弘さんはきれいな道政をすすめる決意をこのべています。



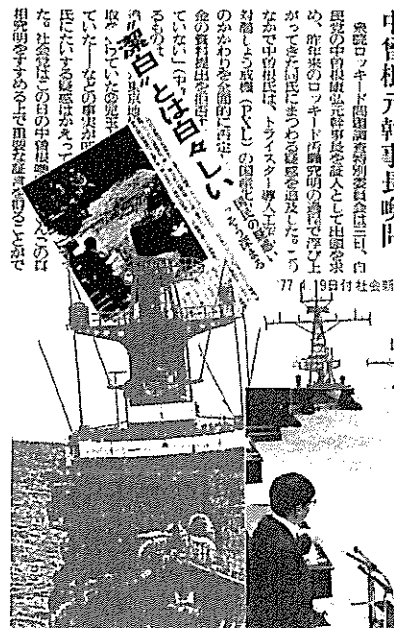
横路孝弘 田中伊三 田川一雄 橋本武助
政治倫理を語る市民集会



議場緊張の連続
中曾根元幹事長と横路孝弘氏の対決が、議場を緊張させた。横路氏は、中曾根氏に「ロッキード事件の真相究明を求め、道民の信頼を回復するよう求める」と述べた。

暴力団背景に暗躍 見玉
中曾根氏もからむ
横路議員ら政府追及
高砂特別区

中曾根元幹事長喚問
横路議員ら政府追及
高砂特別区



みんなの会

横路幸弘とすみよ北海道をつくるみんなの会機関紙
第13号 2月20日(日)1983年

New Frontier Assoc.

発行人・幸弘 6
札幌市中央区南一条西7丁目2-15-15
電話011-2814881(夜)

熱い声援

道民の心をつかむ
道民の心を動かす
道民の心を動かす

「でもからにはやらざるを得ない」と、横路幸弘さんが多額の通知票への出馬を表明してから3カ月がすぎました。
横路さんは、精力的に遊説を続け道内を厚く一巡しました。道民の反応は大きく、各地での集会は熱気に包まれ横路さんの考えである「あなたがいれば道政」への期待は日増しに高まっています。
すみよ北海道をつくるみんなの会(みんなの会)には、毎日たくさんの方々が熱い電話や手紙など数多く寄せられています。事務局はボランティアの皆さんで、チラシ折り、封筒の装束を、名簿の整理など道内にみなぎっています。
一方、みんなの会本部は道内40ヶ所の結成がはかれ、地域での活動も活発化してきています。
横路さんに危機感を覚める相手陣営は、マスコミなどを利用して攻撃を行っています。
私は、こうした動きは相手陣営のあせりの表われとして受け止め、マイペースで支持者の拡大をはかってゆきます。



札幌市東区
新道
新道
新道

留萌で
ある老人から集会后後に、古くなくった一枚の老剣を見せられた。
それは又、簡歴氏が二四年前知事選を闘った時に使った名剣だった。

みんなの会小樽支部
農幸 吉川 斎藤さん
日増しに、農民・労働者・中小商工業関係で、道民の立場に立つた道政を進めるなど、前進大前線会でお話しされた内容を地域で訴えています。
カンパも下書き

いま、新・開拓時代



胆振地区で



函館で



日高で



北見で



道民の財産

ヨコさんは

道政とはごも私の政治理念
活かされる民主的道政を追求する。
愛情豊かな北海道経済をつくる。
地域に根ざし、世界にひろく北海道をつくる。
生活者の心がよりよみがえり、道政の推進。

小樽市 長橋小学校
4年 笹原明子

『ハイ横路です』テレホンサービスは次の市町で実施しています。是非一度お聞き下さい。
(電話をかけるとテープから横路さんの声が流れ、あなたに語りかけます)

札幌市	011-281-1711	旭川市	0166-22-8808	釧路市	0138-27-1121	北見市	0157-25-4531
帯広市	0154-33-4150	旭川市	01644-3-6485	札幌市	0125-22-4444	札幌市	0154-22-8054
帯広市	01362-2-1231	旭川市	0162-22-7668	札幌市	0144-33-4531	札幌市	0155-22-4537
				札幌市	0143-23-1711		

あなたができる選挙運動

ここ二十年間、権力の独占化は一層進み、北海道の政治、経済、文化はより札幌に集中し、反面で道内各地の政治、経済、文化、社会の固有の活力は失われてしまつた。

べったりとよこみちさんを

自宅の室内、例えば客人の玄関によこみちさんのポスターや、セリなどを貼ってください。自宅を訪れた人によるよこみちさんの経歴や経歴を紹介し、支持を促すのことも、さしつかえありません。ただし、ポスターや写真が写るなど特定多数の人に見える場合はダメです。

北海道は長い間、国家予算を配分したり、中央資本の投下を按配し、道民の生活の力基を握る道庁という、政府の手によって官依存の体質を深めながら現在にいたつている。

おねがいしますよこみちさんを

一々町内各戸を訪問して、よこみちさんの経歴や経歴を紹介し、支持を促すのことも、さしつかえありません。ただし、ポスターや写真が写るなど特定多数の人に見える場合はダメです。

モシモシとよこみちさんを

電話がけをします。よこみちさんの経歴や経歴を紹介し、支持を促すのことも、さしつかえありません。ただし、ポスターや写真が写るなど特定多数の人に見える場合はダメです。



夕張郡栗山小一年 大谷麗華



横路孝弘の歩み

昭和6年1月3日生れ。12歳、父、横路龍雄、母、美津。昭和22年、札幌大通小学校入学。後に二条小、青田中、札幌西校、創立母体高校、東大法学部卒業。昭和41年、司法試験合格、弁護士となる。昭和44年、文部省の委託により北海道区から衆議院選に出馬(2歳)当選。以後、明徳院青年会、同会では、文部省の委託で外交と財政、安住、労働、ロッキード事件など、幅広い政治活動は衆議院のころ。昭和57年11月、道民の熱望を受けて、道知事選に出馬表明、現在、奮闘中。

ニコニコとよこみちさんを

街頭や車の中、買物の時などで会った人に選挙の話をして「私はよこみちさん支持なんです」と投票を頼んでください。戸別訪問ではないから違法ではありません。道庁の家の前によこみちさんのポスターを貼らせて下さいとお願ひしたり、個人演説会の会場を頼ひたりもさしつかえありません。

応援してくださいよこみちさんを

知人や友人はもちろんですが著名人などに個人演説の依頼をお願いいたします。このために決断する行為はさしつかえありません。しかし、投票の依頼ありと認められると違反になります。相手に先礼にのりぬよう返答をすめましよう。

横路さんは、市町村が中心となる政治を訴え、住民の側になつて働いている市町村の行政がやりやすいよう、道、がお互いをする。そして、道、でできないところを市町村にかわつて困に働きかけるのが知事の役割と話している。

一筆路上よこみちさんを

自宅の横断に知人や友人などがある。は道で会ったとき、道民の一人として「よこみちさんはこんな人と選挙の依頼や応援を頼むのは自由です。親戚、知人、友人、同窓会、同郷会、趣味の仲間などに手紙で「よこみちさんを応援しよう」と書くことも、は道民の一人として選挙の依頼や応援を頼むのは自由です。ただし手紙は白紙で自由にして下さい。

道民一人一人が道政に関わりを持ち、積極的参加をもとめる。その上に市町村参加が重ねられるという、民主主義のルールに則つた道政が横路さんの手で行われようとしている。

そのために、「みんなの会」に二人でも多く参加して、一歩一歩輪を広げよう。

いま、新・開拓時代

New Frontier Age



札幌が育てた横路孝弘さん。

春は すぐ温かさいっぱい。

雪と氷の季節があるが、
北国に、生きる者たちは
寒さに耐え、じっと、時を待つ
しなやかに、魂を磨く

軒下のツララが溶け始め
空の青と日射しがまぶしくなると
北国の、春の訪れ
その春は、もうすぐ

この春——
横路道政が始まる
北国の生活者たちにとって
北海道が、生れ変わる春
その春は、もうすぐ……



●おなじく横路を結ぶホ・ホ・ライ、おなじく電話はなごい

「人間らしく生きぬく北海道」を
HOT LINE ☎011(281)1711

横路孝弘さんが政策を発表

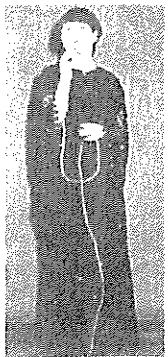
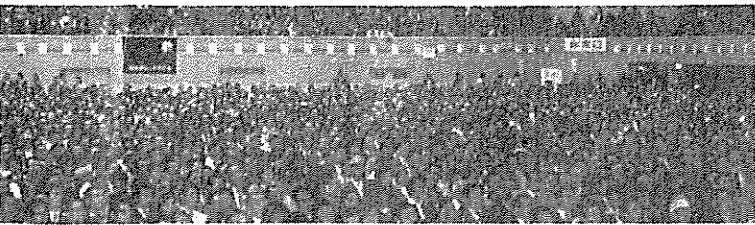
10・1集会の成功を発展させ厳しい闘いを勝ち抜こう!

横路孝弘 後援会ニエー大

五千人の聴衆に溢れる

「今こそ政治の革新を」とスロガンを掲げる横路孝弘を激励する日本社会党大後援会が十月一日午後六時から札幌市中島スポーツセンターで開催され、会場は五千人の聴衆で埋まり、熱気さみえ感じさせる文字通りの大後援会に盛り上がりしました。

当日は定刻一時間も前から続々と聴衆が詰めかけ、地下鉄が到着したばかりに幾台もの貸切バスが到着するたびに受付横はデモンストレーションありさま。「今日、街頭でこの集会会を知ってさぞかっけつけました」という中年の男性。「テレビでロッキード問題を追及するよきみちさんをこの目でしっかりと見たい」という老人、「よきみちさんこそ国会を倒してほしい人、応援にきました」という主婦、横路のバイリテイを今日こそ爆発させてほしいという青年、そして遠くは決意、島根からかけつけてくれた人達、主催者側にとってはどれもうれしい出来事ばかりでした。



新谷のり子

腐敗政治の実態に鋭いメス
手塚氏
集米会は、当日特別参加くださった新谷のり子さんの「フランシスカの場所合」の歌



よみち 孝弘

ロッキード事件を三月以降争うがけてきたが、そのなかで社会の不正に深い憤りを覚悟し得た。かつて弁論を担った一老人の立場を知り、まじめに物か報かわれ、今日まで政治を心かけるべく、五億円でいつか遠くになるような金を受けとりながら、テンとして黙じない政治家のいること、政治の場か身を置くものとして黙すか、しり気持で、いはいだ。あの老人にこの何百分の一でもよい、ちやえらける政治があつたなら、この犯罪は未然に防止できたはずだ。そして現在、あの田中か、橋本か、佐藤か、再度立候補するところ、今度の選挙で国会に戻ることに、なららうなるか、全く政治は暗黒なものとなる。今後表面化しつあなるイ



超満員を前に熱弁をふるうよみち孝弘さん

発行人
西尾彰
S. 51. 10. 20
オ7号

「12月5日」投票日は確定的です。
残された50日間の活動に
全力をあげよう !!



五根広三



田英夫



はた 豊

ははじまりその台詞に「私の父はよきみちさんのお父さんのフロンでした。私もよきみちさんのフロンです」と語りながら、五曲を唱

りあげた。会場からマンマの拍手をうけました。その後講演に移り、「汚職政治の背景にあるもの」と題して田英夫参議が講演。日本の民主主義を確立するために投票所におりて文字でその意見を表わすことを望む。と結ぶ。続いては田中参議が「公権腐敗の政治構造を斬る」と題して講演。ロッキードをすりへうという横路に支援を」と訴えられた。副参議ともスロガンを唱え、政治の北見県民にあつた私たちが日頃知り得ない占米をめぐりながら問題を解明するといつわたりやすり話の内容に聴衆は聞き入りあつた。特に「田中参議の「T(田中)・K(児玉)・O(小佐野)の三人は母の胎内に、恥せりつものをおき忘れた」といふくだりには満場わかれんばかりの拍手。

また前旭川市長五十嵐広三氏から革新新政治と地方自治」と題し、地方自治の立場からみた課税の不正さについて具体的数字をあげて説明。その直前で、動員みくろい政治の姿勢、特に金銀協を政府のゆ着ふりをおいけておりました。

トネシアのアルタマ石油にまつわる黒い霧は、運輸省か通産省に五ヶ土夫が田中清玄に、丸紅が日商北井に交えたといふだけで、そのロッキード事件と何ら変わるものがない。構造汚職に発展する可能性がある。こうして事件の続発する陰に戦後議員して続けた保守政治に政権交替の機会があるか、たこと、それに伴う政界浄化、検査監察、検査権力のゆ着

をみるこができる。今度の闘いはつとした構造的腐敗の腐敗を断つ闘いである。冬の選挙にむけて皆さん大変な、迷走をかけることになり、その結果として苦味を呈取後まで応援しては言えなす。冷路の今年、もう雨相が降りるかもしれない。うな天候のなかで集米会もつた無だ。農家の方々に心から応援と激励を申し上げる。と農家の政見さんへの思いやりをこめ、方言集米を述べ、降増しました。そして同会者か促されて再登壇した横路孝弘参議に、会場を埋めたる聴衆から温かい拍手がかけられました。

裏面へ続く

総額三万五千七百九十九円也。カ。おびが(ニ)ン(カ)ニ
横路後援会が十月一日の集米会の会場でカ。おびが(ニ)ン(カ)ニを廻し、協力をいただきました。集米会後その整理を終え、計算したところ、三万五千七百九十九円の拠金額に達しました。

